

懇談会開催日：令和6年6月18日(火)

地区：豊西

要望・意見内容	市長回答
ハンディキャップのある成人のケア構築をお願いしたい。 市内のグループホームに預けたいが、空いてないので市外を探している方々もいる現状。信頼して預けたが、ひどい扱いを受けている話も聞く。市外を探さないでもよい環境整備や職員の育成をお願いする。	福祉の人材確保は課題となっている。人権に対して歪(いびつ)になってきている。社協とも人材育成のあり方等話し合っている。様々な形で国にも声を上げていきたい。
市議会に上げていなかったとのことだが、宮川橋の完成の見込みはいつになるのか。	宮川橋の件は反省しかない。宮川橋は技術的に三重県に施工をお願いしており、それに当たり市議会に認めてもらう必要があったが勘違いがあった。完成時期は次の遷宮までに進めている。
小学校の統合はいつになるのか。	児童数減少が進んでおり、現在保留している状況である。
宮川橋1億5千万円超の事業について、市議会を通さないことがなぜ起こったのか。	お詫びしかない。県への事業委託が30年以上なく、県委託に対する認識がなかった。
豊浜大橋は歩道と車道の分離がされておらず危険だが、架け替えや耐震はどうしていくのか。	(市からの回答) 県道で整備の要望も出ている。県で5年に1回点検し、結果をみて対策はしている。現時点では、耐震補強や架け替えの計画はない。
「ハートプラザみその」での講演会時にWi-Fiがなく用意してきたものが使えないと言われたので、時代に合ったものは進めてもらいたい。	確認する。
子どもが県外大学から伊勢に戻ってこないのが人口減の原因。働ける場が今後必要になってくるが対策は。明石市を参考にしては。	働ける場は今後の課題だ。伊勢は観光都市で3次産業が多い。今は働く人が足りない課題が見えてきた。最近若者も農業に興味持っておりJAと人材育成しており、農業や製造業にも目を向けていきたい。今後は10～20代が伊勢に残りたいと思う施策を検討したい。
ごみ処理施設の建設について、5月の工事説明会の案内(広域環境組合)が、上区だけで豊西全体には案内がなかった。担当者は「自治会からの要望がなかったので案内しなかった。要望してください。」との事。我々はいつ工事が始まるかも分からない中でこの対応はない。現在もいつ工事が始まるか、説明会の回答もない。	確認する。
令和5年10月に豊西まちづくりの会10周年記念行事で、市職員は冒頭だけで全員が退出し、がら空きになった。腹立たしかった。	(意見として聞き置き)

要望・意見内容	市長回答
令和6年度豊西まちづくりの会の会長選出の検討に苦戦した。JA職員は地域貢献等積極的に受けるよう言われているが、地域の元市職員も協力してほしい。	(意見として聞き置き)
・西豊浜地区で、ごみ処理施設が一時避難所になっているが、避難訓練で環境衛生の問題からそこに避難する人は少ない。新施設でも一時避難所となるのか。 ・また、避難時に滞在できるよう施設や環境整備ができていいのか。 ・各避難所の防災倉庫に発電機が設置されているが、燃料保管、エンジン始動点検、延長コードが必要。またポータブルバッテリー、ソーラーパネルの設置の検討もお願いしたい。	確認し、後日回答します。
ごみ処理施設建設後はリサイクルプラザはどうなるのか。	確認する。
農業と地場産業について豊浜地区の都市計画でどのように開発し発展させていくか構想を聞きたい。	・農業のあり方は地元、JAの声を聴きながら考えていきたい。磯町では担い手集積による圃場整備(地元要望)の計画があり、効率的な農業に向けて事業を進めている。 ・伊勢市では農福連携でワイン造りの事例があり、ワイン特区も取得している。付加価値をつけ高価格で販売し賃金を上げる方法をとっている。 ・今後の農業は、付加価値をつける、大型機械等による効率化(農地の集積・集約等が必要)、米価等に価格転嫁していくことが大切だ。
製造業等産業の誘致について、宇都宮は中心部から外れたら工場団地が広がっている。工場が増えなければ人口が減る。税金の優遇などで企業誘致すべきだ。	・都市計画的な構想としてはこの地域は農業振興地域が大きく占めており開発は難しい。 ・市の企業用地(朝熊)が完売した。他を探しているがなかなかなく、県にも投げかけているが進んでいない。伊勢志摩国立公園の地域でもあり導線も課題。税金の優遇はしている。
旧豊浜中学校は避難所として存続するとのことだが、3階の雨漏り対策、また、トイレの故障も多くて使えないので対策をお願いしたい。	確認する。
植山のクリーンセンターは今後どうするのか。	しばらく現状のままと考えている。
西豊浜はごみ処理、し尿処理関係しかなく、皆さんが来てくれる文化的な施設を作してほしい。	(意見として聞き置き)
伊勢は自然等良いところあるが人を呼び込むアピール力が弱いと若者は思っているのでネット等でアピールを強化してほしい。バイパス沿いにおしゃれな店等整備してほしい。	(意見として聞き置き)

要望・意見内容	市長回答
シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢は車社会の中では駐車場が少ない。豊浜にミュージアム的な施設(松阪クラギ文化ホール的な)を考えてほしい。	(意見として聞き置き)
旧豊浜中学校は使えるトイレが少ない(女性トイレが端の方しか使えない)。水道も使っていないので水質が悪い。避難所とするなら整備をしてほしい。	対応を考えていきたい。
南海トラフ地震に向けての対策は。	・避難タワー建設や外付け階段(既存施設)の設置等で対応している。 ・避難訓練の実施や古い木造住宅では耐震診断・補強(補助金活用)してもらいたい。 ・救急車両や避難経路確保のため世古道の高いブロック塀の撤去の補助制度がある。 ・職員の30%が津波ハザードエリアに在住で65%が応急出動できるかどうかという現状。72時間は地域で生き残る対策をとってもらい、その後は市で支援物資等の受援体制で進める。
能登半島地震ではボランティアが入れなかったと聞いた。その後の伊勢市の対応は。	・当初交通が脆弱で泊る所がなくボランティアが入れなかった。情報共有し伊勢で何が足りないのか時間をかけて検討したい。 ・まずは地域で72時間生き残る対策をお願いしたい。
マニュアルに反映するため危機管理課に能登に派遣した人たちの体験談を聞きたいとお願いしたが断られた。市の危機管理の意識が低いと感じた。	担当には確認する。今市役所でその情報共有のために体験談をまとめようとしている。そこから課題を整理していくことを進めているので時間をいただきたい。